

○水生生物モニタリング調査結果一覧（真野川D）

<真野川D 水質底質採取項目>

項目	一般分析項目		放射性物質分析項目			
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
D-4 a	○	○	○	○	○	○

<真野川D 現場測定項目>

項目	調査緯度・経度		調査日時			水質	底質				その他	
	緯度	経度	日	時刻 (水)	時刻 (泥)		水温 (℃)	泥温 (℃)	性状	色相	混入物	全水深 (m)
D-4 a	37.7308°	140.9081°	R5.6.15	08:25	08:40	16.9	17.5	砂	10YR3/2	なし	0.45	>50

<真野川D 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	緯度	経度	日	時刻												
D-4 a	37.7308°	140.9081°	R5.6.15	08:25	7.2	0.5	3.4	9.4	11.8	0.06	1.6	3	2.1	N.D. (0.0013)	0.0066	0.0013

注) N.D. は、not detected (検出下限値未満) を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<真野川D 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E <sub>N.H.E</sub> (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm <sup>3</sup> )	粒度組成							Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)	
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2~75mm) (%)	粗砂 (0.85~2mm) (%)	中砂 (0.25~0.85mm) (%)	細砂 (0.075~0.25mm) (%)	シルト (0.005~0.075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径 (mm)				最大粒径 (mm)
D-4 a	37.7308°	140.9081°	R5.6.15	08:40	7.6	496	16.8	2.5	3.8	2.700	34.3	34.3	15.2	6.8	5.7	3.7	1.4	9.5	3.0	130	0.62

注) N.D. は、not detected (検出下限値未満) を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<真野川D 分析項目 水生生物>

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム (Bq/kg-wet)			Sr-90 (Bq/kg-wet)
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137	
D-3	真野川本流	37.7051°	140.9623°	R5.6.16	脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Tribolodon hakonensis</i>	ウグイ	10	0.18	未成魚	—	—	4.1	N.D. (0.34)	4.1	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Opsariichthys platypus</i>	オイカワ	66	1.0	未成魚/成魚	—	—	3.4	N.D. (0.44)	3.4	0.18
					脊椎動物	硬骨魚	サケ	アユ	<i>Plecoglossus altivelis altivelis</i>	アユ	106	1.8	未成魚	—	—	5.7	N.D. (0.59)	5.7	0.066
D-4 b	真野川本流	37.7312°	140.9096°	R5.6.9	藻類・植物	—	—	—	—	河床付着物 (藻類を含む)	—	0.0032	—	—	—	110	N.D. (21)	110	—
					節足動物	軟甲	エビ <sup>*</sup>	アメリカザリガニ	<i>Procambarus clarkii</i>	アメリカザリガニ	13	0.15	未成体/成体	—	—	11	N.D. (2.0)	11	—
					節足動物	軟甲	エビ <sup>*</sup>	テナガエビ <sup>*</sup>	<i>Palaemon paucidens</i>	スジエビ	52	0.073	成体	—	—	2.9	N.D. (0.50)	2.9	—
					節足動物	軟甲	エビ <sup>*</sup>	ヌマエビ <sup>*</sup>	<i>Paratya improvisa</i>	ヌカエビ	289	0.087	未成体/成体	—	—	4.8	N.D. (0.60)	4.8	—
					節足動物	軟甲	エビ <sup>*</sup>	モクスガニ <sup>*</sup>	<i>Eriocheir japonica</i>	モクスガニ	11	0.16	未成体	—	—	5.1	N.D. (0.47)	5.1	—
					軟体動物	二枚貝	イカ <sup>*</sup> イ	イカ <sup>*</sup> イ	<i>Inversiunio jokohamensis</i>	ヨコハマシジラガイ	8	0.037	未成体	—	軟体部	5.0	N.D. (1.1)	5.0	—
					軟体動物	腹足	盤足目	カワナ	<i>Semisulcospira libertina</i>	カワナ	25	0.027	未成体/成体	—	軟体部	11	N.D. (2.3)	11	—
					脊椎動物	硬骨魚	ウナギ <sup>*</sup>	ウナギ <sup>*</sup>	<i>Anguilla japonica</i>	ニホンウナギ	1	0.062	未成魚	不明消化物	内臓除去	5.6	N.D. (0.69)	5.6	—
					脊椎動物	硬骨魚	サケ	アユ	<i>Plecoglossus altivelis altivelis</i>	アユ	17	0.23	未成魚	—	—	7.0	N.D. (1.2)	7.0	—
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハセ <sup>*</sup>	<i>Rhinogobius fluviatilis</i>	オオヨシノボリ	13	0.038	未成魚/成魚	—	—	4.7	N.D. (1.1)	4.7	—
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハセ <sup>*</sup>	<i>Rhinogobius nagoyae</i>	シマヨシノボリ									
					脊椎動物	両生	無尾	アマガエル <sup>*</sup>	<i>Rana japonica</i>	ニホンアマガエル	1	0.024	成体	—	—	6.8	N.D. (1.6)	6.8	—
粗粒状有機物	—	—	—	—	—	—	0.28	—	—	—	50	N.D. (1.3)	50	—					
D-5	真野川本流	37.7214°	140.8889°	R5.6.16	脊椎動物	硬骨魚	サケ	サケ	<i>Oncorhynchus masou</i>	ヤマメ	6	0.49	未成魚/成魚	水生昆虫類、カエル	内臓除去	101.0	2.0	99	—

※1：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。

※2：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。

※3：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。

※4：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓 (胃、腸) の除去が可能な試料については、除去して測定した。

※5：プランクトン (浮遊藻類) とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで濾した残留物を指す。

※6：河床付着物 (藻類を含む) とは、石に付着した藻類をプラン等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。

※7：N.D. は、not detected (検出下限値未満) を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

※8：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。